ルネサンス

☆[1]＿＿＿＿＿＿**共和国**：トスカナ地方の都市共和国。**ルネサンス**（古代ギリシア・ローマの文芸復興）の中心。

13c 皇帝派（ギベリン）の貴族を、教皇派（ゲルフ）の大商人が追放、共和政に。

14c 詩人[2]＿＿＿＿＿＿：『**神曲**』は[3]＿＿＿＿＿＿**語**の大叙事詩。

詩人[4]＿＿＿＿＿＿：ラテン文学研究から**人文主義**（ヒューマニズム）へ。『叙情詩集』

作家[5]＿＿＿＿＿＿：『**デカメロン**（十日物語）』で人間性を肯定。

14c 大商人の政権に対し、下層市民の不満高まる。

1378　チオンピの乱：下層市民の反乱を鎮圧。

B

画家[6]＿＿＿＿＿＿

『聖フランチェスコの生涯』A

A

15c 銀行家[7]＿＿＿＿＿＿**家**が下層市民の支持で台頭。

建築家[8]＿＿＿＿＿＿：**サンタ＝マリア大聖堂**大ドーム B

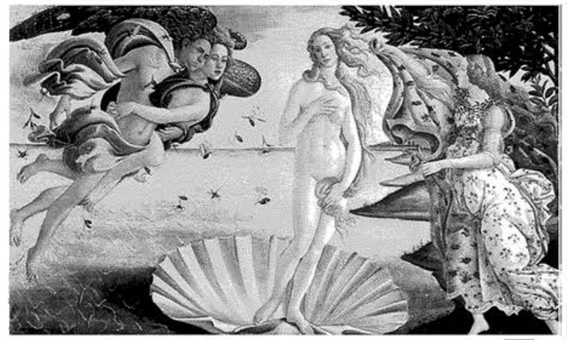
彫刻家**ドナテルロ**：『ダヴィデ』『洗礼者ヨハネ』

画家**マザッチョ**：遠近法を確立。近代絵画の祖。『楽園追放』C 『三位一体』

- コジモ
  - ：銀行頭取、国家元首。事実上の僭主。
    莫大な私財を公共事業に投じる。
- ロレンツォ
  - ：“豪華王”。芸術家たちの保護者（パトロン）。
    東ローマからの亡命学者を保護し、
    プラトン＝アカデミーを主催。

C

D


E

1492　ロレンツォの死：メディチ家衰退のはじまり。　画家[9]＿＿＿＿＿＿：ギリシア神話を題材に『**春**』D 『**ヴィーナスの誕生**』E

1494　仏王**シャルル８世**のイタリア侵入

⇨修道士[10]＿＿＿＿＿＿の神権政治

⇨破門され、火刑に(1496)。フィレンツェ共和国復活。

政治学者[11]＿＿＿＿＿＿

：近代政治学の祖。イタリア統一の急務を説く。

『ローマ史論』：共和政ローマの研究。

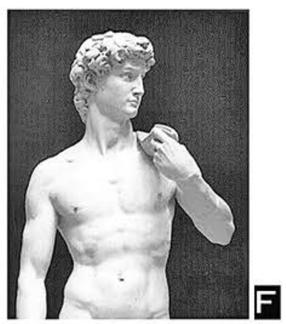
『**君主論**』：君主政の比較。政治と道徳を分離。

“君主には、狐の狡猾さと獅子の勇猛さが必要”

彫刻家[12]＿＿＿＿＿＿：『**ダヴィデ**』F

画家[13]＿＿＿＿＿＿：万能の天才。戦乱の中、各地を放浪、仏で没す。

『**最後の晩餐**』（ばんさん）G 『**モナ＝リザ**』H


F

G

H

（解答）

1 フィレンツェ
2 ダンテ
3 トスカナ
4 ペトラルカ
5 ボッカチオ
6 ジョット
7 メディチ
8 ブルネレスキ
9 ボッティチェリ
10 サヴォナローラ
11 マキァヴェリ
12 ミケランジェロ
13 レオナルド＝ダ＝ヴィンチ

☆**ローマ**：ルネサンス期の教皇は、信仰よりも領土拡大と文芸保護に熱心。

I

十**アレクサンデル6世**：サヴォナローラを破門(1496)。息子チェーザレ＝ボルジアが武力で教皇領を拡大。

十**ユリウス２世**：[14]＿＿＿＿＿＿**大聖堂**I 改築を、建築家[15]＿＿＿＿＿＿に命ず(1506)。

画家[12]＿＿＿＿＿＿：システィナ礼拝堂天井画『**天地創造**』、壁画『**最後の審判**』J

画家[16]＿＿＿＿＿＿：優美な聖母子像多数。『アテネの学堂』

十[17]＿＿＿＿＿＿：メディチ家出身。大聖堂改築のため**贖宥状**(しょくゆうじょう)を販売。（⇨宗教改革）

J

1521－[18]＿＿＿＿＿＿**戦争**：皇帝**カール５世**と仏王フランソワ１世がイタリアで戦う。

⇨皇帝軍のドイツ人傭兵によるローマ略奪(1527)⇨イタリア＝ルネサンスの終末。

1530　フィレンツェ陥落⇨共和政崩壊、メディチ家の専制政治（トスカナ大公国）。

十**パウルス３世**：反宗教改革。イエズス会認可、英国王を破門。宗教裁判所を常設。

☆**西欧ルネサンス**：イタリア戦争後、ルネサンスの中心はアルプス以北の国々へ。

蘭[19]＿＿＿＿＿＿：『**愚神礼賛**』(1509)で教会批判、宗教改革に影響。　独**ロイヒリン**：ヘブライ語の聖書研究。ユダヤ人を擁護。

仏[20]＿＿＿＿＿＿：巨人物語『**ガルガンチュアとパンタグリュエル**』。　仏[21]＿＿＿＿＿＿：『**随想録(エセー)**』で寛容の精神を説く。

西[22]＿＿＿＿＿＿：レパント海戦に参加。『**ドン＝キホーテ**』で騎士道を笑う。

英[23]＿＿＿＿＿＿：『**カンタベリ物語**』は最初の英文学。英国版デカメロン。　英[24]＿＿＿＿＿＿：『**ユートピア**』で囲い込み(エンクロージャー)を批判。

英[25]＿＿＿＿＿＿：悲劇『**ハムレット**』『**オセロー**』『**マクベス**』『**リア王**』　ヘンリ８世の首長法に反対して、刑死。

K

フラ[26]＿＿＿＿＿＿**兄弟**：油絵技法を完成。K

L

フラ[27]＿＿＿＿＿＿：農民画家。庶民を描く。「百姓の踊り」L

M

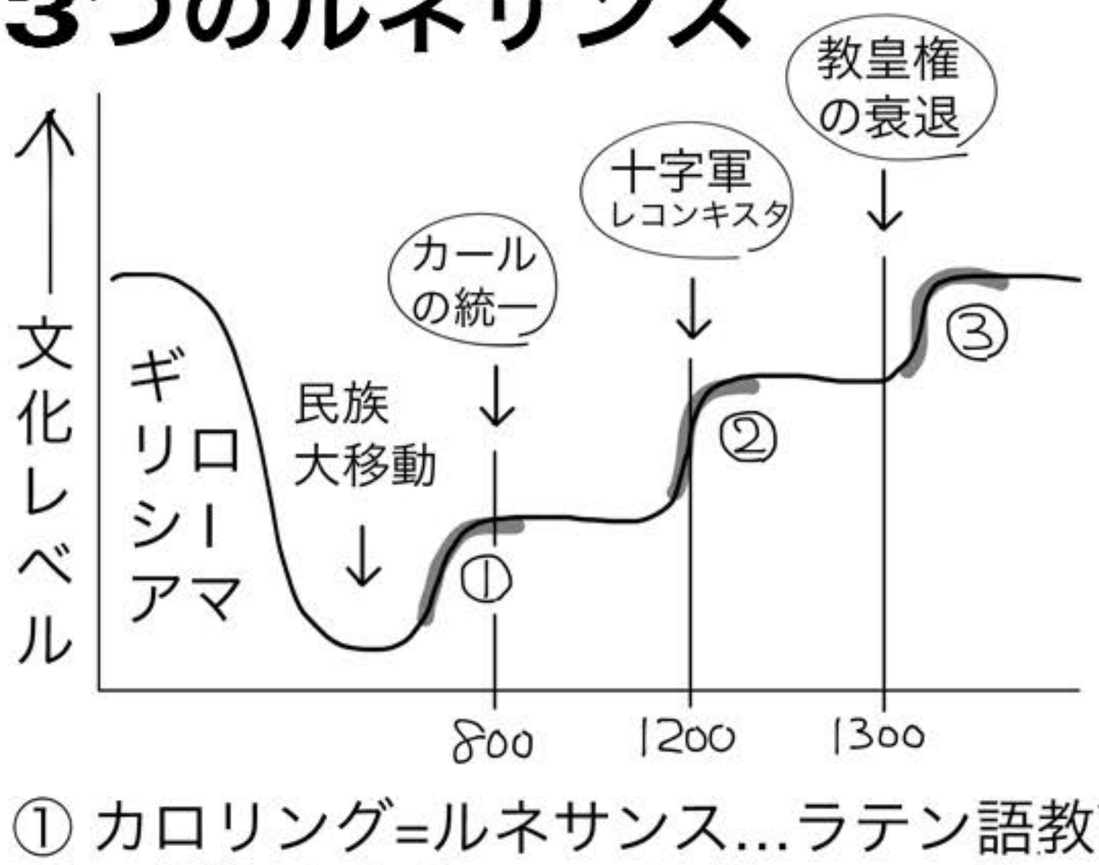
独[28]＿＿＿＿＿＿：宗教画「四使徒」M

N

独[29]＿＿＿＿＿＿：「エラスムス像」N　『愚神礼賛』の挿絵。

☆**三大発明**：**火薬・羅針盤**は、宋代中国で発明。イスラムを経て西欧へ。**活版印刷**は独[30]＿＿＿＿＿＿が発明(1450)（⇨宗教改革）

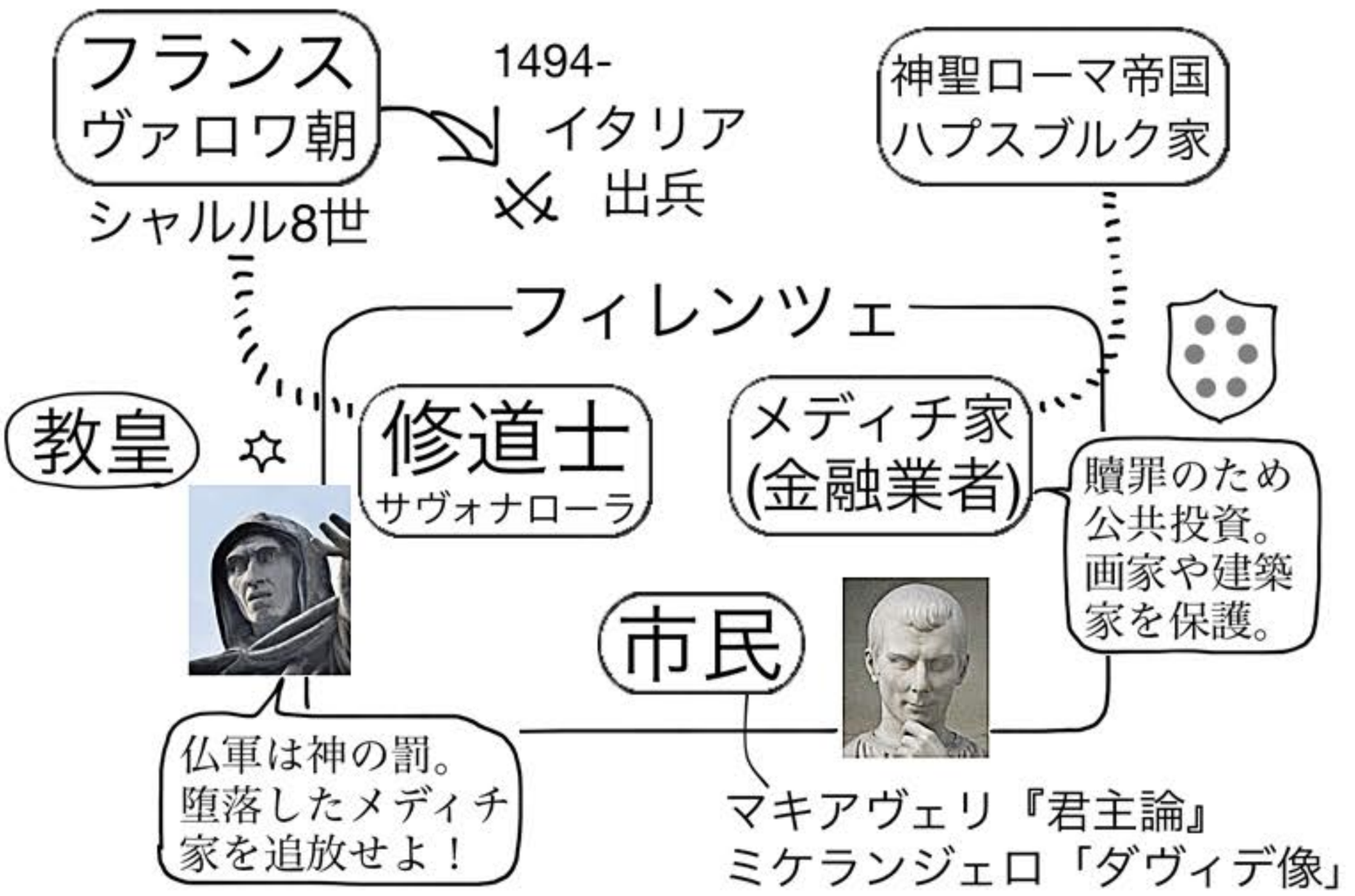
3つのルネサンス

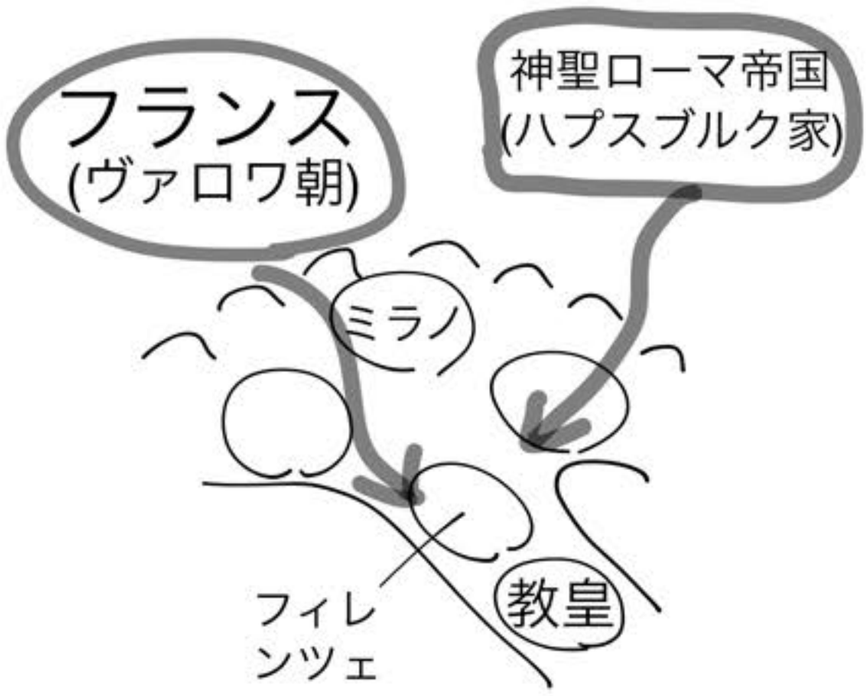


① カロリング=ルネサンス…ラテン語教育
② 12世紀ルネサンス…神学(スコラ学)
③ イタリア=ルネサンス…文学(人文主義)

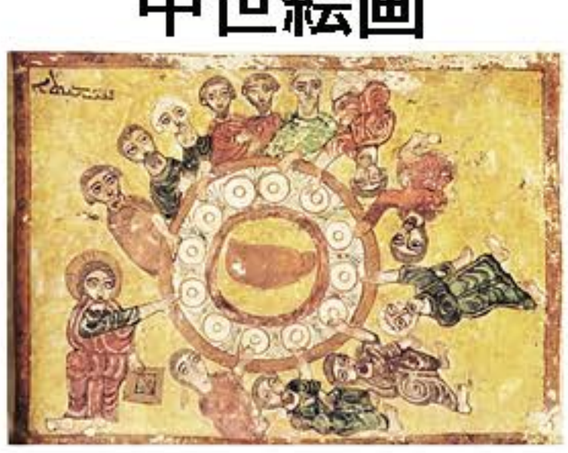
① バグダードの「知恵の館」
(ギリシア語⇒アラビア語)
② イベリア半島のトレド
(アラビア語⇒ラテン語)
⇒12世紀ルネサンス

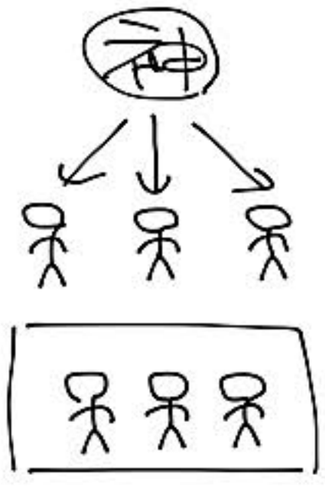
イタリア戦争とフィレンツェ



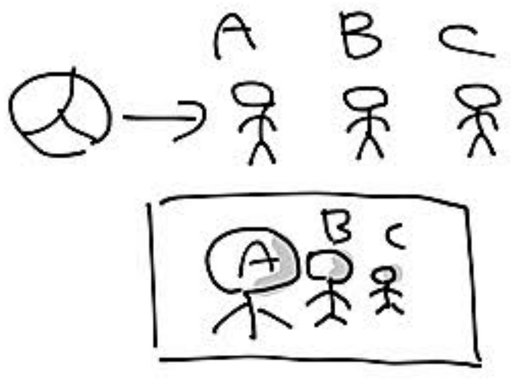


中世絵画





ルネサンス（遠近法）



ルネサンス期のフィレンツェについて、以下の語句を用いて120字以内で説明しなさい。
『君主論』「ダヴィデ」
サヴォナローラ

イタリア-ルネサンスの展開について、以下の語句を用いて120字以内で説明しなさい。
教皇権　メディチ家
『愚神礼賛』　遠近法

ルネサンスの文学

ダンテ『神曲』…トスカーナ語(俗語)の叙事詩

▲ 森をさまようダンテ

序曲
森の中

▲ ダンテを導く
ヴェルギリウス

天国
33曲

▲ ダンテを導く
ベアトリーチェ

煉獄
33曲

地獄
33曲

ボッカチオ『デカメロン』

十字軍 ⚔ エジプト王サラディン ★ ユダヤ商人

もっとも優れた宗教は何か？

もっとも愛する息子に、私の指輪を与えよう。

父親
- 息子
- 息子
- 息子

セルバンテス『ドン=キホーテ』

巨人(風車)
⚔
村の老人
ドン=キホーテ

シェークスピア『マクベス』

スコットランド王
- ダンカン
  - 王子たち
- マクベス ═ 夫人
  - 夢遊病

▲ 3人の魔女の予言
を聞くマクベス

3人の魔女の予言
- マクベスが次の王。
  でも、その次の王は、
  マクベスの子ではない。
- マクベスは倒れない。
  バーナムの森が
  動かぬ限りは。

ミルトン『失楽園』

▲ 堕天使ルシファー

堕天使
ルシファー
▼
悪魔
ルシファー

神
↓ 創造
エデンの園
アダムとイヴ

▲ 楽園に忍び寄る蛇

西欧美術史の流れ

1 古典主義　2 ヘレニズム　3 ロマネスク　4 ゴシック　5 ルネサンス
6 バロック　7 ロココ　8 新古典主義　9 ロマン主義　10 写実主義　11 印象派

普遍的
均整調和

理性

感情

個性的・感情的
不均衡(アンバランス)

クラシック(古典様式)

ピサ大聖堂

(古代) 1

(中世) 3

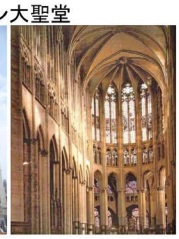
(近世) 5

2

4

ミロのヴィーナス

アミアン大聖堂



サン=ピエトロ大聖堂

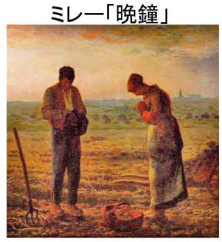
絶対王政期

フランス革命期

ダヴィッド「ナポレオンの戴冠式」

二月革命期

ミレー「晩鐘」



8

自然主義
10

6

7

9

11

フラゴナール「ブランコ」

レンブラント「夜警」

ウィーン体制期

ドラクロワ「民衆を導く自由の女神」

第二
帝政期

マネ「笛を吹く少年」

西洋文学史の流れ

12 古典主義　13 ロマン主義　14 写実主義　15 プロレタリア　16 実存主義

フランス革命期

12

(独)ゲーテ
『ファウスト』

二月革命期

14
自然主義

(仏)スタンダール『赤と黒』
(露)ドストエフスキー『罪と罰』

13

(仏)ユーゴー『レ・ミゼラブル』
(独)グリム童話

ウィーン体制期

20世紀前半

15 文学

反戦文学
(独)トマス・マン
(仏)ロマン・ロラン

スペイン内戦
(米)ヘミングウェイ
(英)オーウェル

16 文学

(チェコ)カフカ

絶対王政期の文化

①美術

17世紀 [1]＿＿＿＿様式：豪壮華麗。強大な王権を象徴。ルイ14世様式。

仏ルイ14世の ▼[2]＿＿＿＿宮殿

西[3]＿＿＿＿：宮廷画家。「ブレダの開城」A、「女官たち」

西[4]＿＿＿＿：宗教画家。「受胎告知」、「オルガス伯の埋葬」

西ムリリョ：暖かい色彩で下層民を描く。「乞食の少年」

フラ[5]＿＿＿＿：ネーデルラント総督の宮廷画家、外交官。「マリ=ド=メディシスの生涯」、「キリスト降架」

フラ[6]＿＿＿＿：英王の宮廷画家。「狩猟服のチャールズ1世」

蘭[7]＿＿＿＿：光と影の画家。市民の肖像が多数。「夜警」B

蘭フェルメール：室内画。絶妙な光の表現。「青いターバンの少女」

▲A

▲B

18世紀 [8]＿＿＿＿様式：繊細優美。宮廷文化の洗練。ルイ15世様式。

普フリードリヒ２世の ◀[9]＿＿＿＿宮殿

仏[10]＿＿＿＿：田園風景、宮廷風俗。「シテール島への船出」C

仏フラゴナール：官能的な宮廷画。仏革命で没落。「ぶらんこ」

▶C

②文学

17世紀 **古典主義文学**⇔仏宰相[11]＿＿＿＿の**フランス学士院**(1635)

仏**コルネイユ**の悲劇『ル=シッド』、ラシーヌの悲劇『アンドロマク』

仏[12]＿＿＿＿：喜劇を完成。『タルチュフ』、『人間嫌い』、『守銭奴』

17世紀 英**ピューリタン文学／風刺文学**：市民階級のための文学。

英[13]＿＿＿＿：クロムウェルの秘書。失明し、王政復古で逮捕、財産没収。楽園追放をテーマに、叙事詩『失楽園(Paradise Lost)』を口述。

英[14]＿＿＿＿：ピューリタン革命に参加。『**天路歴程**(てんろれきてい)』でピューリタン精神を描く。

英[15]＿＿＿＿：『**ロビンソン=クルーソー**』で人間の不屈の精神を描く。

英[16]＿＿＿＿：アイルランド出身。『**ガリバー旅行記**』は憎悪に満ちた風刺小説。

③世論形成の場：市民革命の思想はここから広まる。

仏**サロン**：上流階級が、政治・文学を語る社交場。

仏**カフェ**：身分に関わらず、政治・文学を語る場。

(英の**コーヒーハウス**も同じ)

④**音楽**：18世紀前半が**バロック音楽**、後半が**古典音楽**。

独**バッハ**：“近代音楽の父”。教会音楽多数。

独**ヘンデル**：ジョージ1世に仕え、渡英。『救世主(メサイア)』

墺**ハイドン**：“交響国の父”。古典音楽を確立。

墺**モーツァルト**：早熟の天才。『フィガロの結婚』、『魔笛(まてき)』

(解答) 1.バロック 2.ヴェルサイユ 3.ベラスケス 4.エルグレコ 5.ルーベンス 6.ファン=ダイク 7.レンブラント 8.ロココ 9.サンスーシ 10.ワトー 11.リシュリュー 12.モリエール 13.ミルトン 14.バンヤン 15.デフォー 16.スウィフト

近代哲学思想（17～20世紀）

17-19c　**近代哲学**：宗教的抑圧からの解放。理性万能の時代。

大陸合理論：理性を信じ、数学的方法で真理を導く**演繹法**

仏[1]＿＿＿＿：『**方法叙説**』(1637)“**我思う、ゆえに我あり**”

⇨蘭**スピノザ**、仏**パスカル**、独**ライプニッツ**

19c-　**ドイツ**[7]＿＿＿＿**論**：経験論と合理論とを総合

独[8]＿＿＿＿：『[9]＿＿＿＿』(1781)で理性の限界、
『永久平和のために』(1795)で国際連盟を説く。

独[10]＿＿＿＿：仏革命に共感。ナポレオン戦争後は民族主義へ転向。
講演「**ドイツ国民に告ぐ**」。ベルリン大学初代総長。

独**シェリング**：ロマン主義の影響で、理性と自然の融合を説く。

独[11]＿＿＿＿：真理は矛盾を克服して発展する（[12]＿＿＿＿**法**）
世界史は**絶対精神**の展開。『**精神現象学**』

英国経験論：感覚を信じ、実験観察から真理を導く**帰納法**

英[2]＿＿＿＿：『**新オルガヌム**』で経験論を確立。

⇨**ホッブズ、ロック**（『人間悟性(ごせい)論』）が継承、社会契約説へ。

19c-　[3]＿＿＿＿**主義**：道徳も科学的に計量化できる

英[4]＿＿＿＿：“**最大多数の最大幸福**”⇨第１回選挙法改正。

英[5]＿＿＿＿：『**自由論**』(**1859**)は自由主義の古典。

英[6]＿＿＿＿：社会進化論(ダーウィニズム)の祖。宇宙生成から人間社会まで。

19c-　ヘーゲル左派：観念論批判、**唯物論**へ（⇦**エピクロス**）

独[13]＿＿＿＿：唯物論から宗教を説明。『キリスト教の本質』

独[14]＿＿＿＿：ユダヤ系。ヘーゲルの**弁証法**と**唯物論**を融合。

⇨生産力と生産関係から歴史を説明する[15]＿＿＿＿。

英古典派経済学と仏社会主義を批判して**共産主義**を説く。

『ドイツ=イデオロギー』『**共産党宣言**』(1848)『**資本論**』(1867)

Rationalism

大陸合理論（演繹法）

数学的推論で証明できることは正しい。

デカルト『方法叙説』

Empiricism

イギリス経験論（帰納法）

実験・観察（経験）で証明できることは正しい。

フランシス=ベーコン
『新オルガヌム』

Idealism

ドイツ観念論

カント『純粋理性批判』

・純粋理性…人間が先験的（先天的）に持つ認識能力。
これに経験が加わって正しい判断ができる。
・実践理性…経験しなくても真理を判断できる能力。道徳。

哲学思想史（17～20世紀）

1 デカルト
2 フランシス＝ベーコン
3 功利
4 ベンサム
5 J.S.ミル
6 スペンサー
7 観念
8 カント
9 純粋理性批判
10 フィヒテ
11 ヘーゲル
12 弁証
13 フォイエルバッハ
14 マルクス
15 唯物史観（史的唯物論）

近代科学思想

☆**科学革命**：17世紀を中心とする近代科学の確立と世界観の大転換。

ポ[1]＿＿＿＿：『**天球の回転について**』で太陽中心説（地動説）を論証。

伊[2]＿＿＿＿：地動説と汎神論を唱え、ローマの宗教裁判で火刑に。

伊[3]＿＿＿＿：天体観測により地動説を支持。宗教裁判で自宅軟禁に。

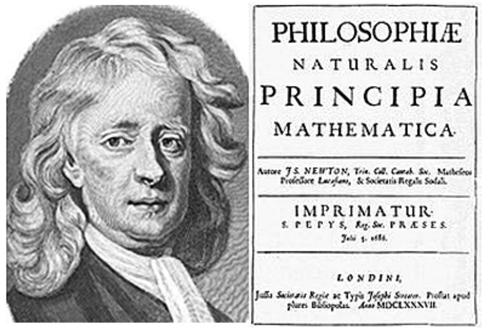
独[4]＿＿＿＿：三十年戦争の時代、ベーメン王に仕え、惑星の運動法則を発見。

英[5]＿＿＿＿：心臓ポンプ説、血液循環の理論、チャールズ1世の侍医に。

ｽｳ[6]＿＿＿＿：動植物の分類学。学名の付け方（○○属○○科）を確立。

英[7]＿＿＿＿：『**プリンキピア**（諸原理）』(1687)で万有引力と古典力学を確立。

音声解説
科学革命
医学・生物学



▲ ニュートン『プリンキピア』
（自然哲学の数学的諸原理）

汎神論

神は宇宙に遍在する。
宇宙すなわち神である。

理神論

神が定めた自然法則に従い、
自動機械のように動き続ける。

（解答）14.フランクリン 15.ヴォルタ
16.ファラデー 17.マックスウェル
18.ヘルムホルツ 19.ラヴォワジエ
20.レントゲン 21.キュリー
22.アインシュタイン

音声解説
電磁気学
熱力学
原子物理学

（解答）1.コペルニクス 2.ジョルダーノ=ブルーノ 3.ガリレオ=ガリレイ
4.ケプラー 5.ハーヴェイ 6.リンネ 7.ニュートン 8.ジェンナー
9.パストゥール 10.コッホ 11.北里柴三郎 12.メンデル 13.ダーウィン

電磁気学

米[14]＿＿＿＿：雷が電気であると証明。米独立戦争時の外交官。

伊[15]＿＿＿＿：塩水と金属板で**電池**を発明(1800)⇨電圧Ｖ(ヴォルト)。

仏アンペール：電気が磁界を発生することを発見⇨電流Ａ(アンペア)。

英[16]＿＿＿＿：電気モーター(1821)、発電機(1831)を開発。
電気分解の法則、**電磁誘導の法則**を発見。

英フレミング：電流・磁界・力の関係を“左手の法則”で説明。

英[17]＿＿＿＿：電磁気学を４つの方程式にまとめる。

熱力学

独マイヤー・独[18]＿＿＿＿
：熱＝力の**エネルギー保存の法則**を発見。（⇨内燃機関(エンジン)の開発）

化学

仏[19]＿＿＿＿：燃焼理論。「酸素」を命名。フランス革命で刑死。

独リービヒ：有機科学の基礎理論を確立。窒素肥料の開発。

原子物理学

独[20]＿＿＿＿：Ｘ線(95)⇨**仏ポ**[21]＿＿＿＿**夫妻**：**ラジウム**。

独[22]＿＿＿＿：ユダヤ系。『**特殊相対性理論**』を発表(1905)。
⇨光速度不変の原理から時空の相対性を導き、ニュートン力学を修正。
⇨ナチスに追われ、米大統領に原爆開発を進言。戦後は反核運動。

デンボーア独ハイゼンベルク：**量子力学**と不確定性原理。

医学・生物学

英[8]＿＿＿＿：天然痘ワクチン(種痘法)を開発。

仏[9]＿＿＿＿：乳酸菌を発見。低温殺菌法、狂犬病ワクチン。

独[10]＿＿＿＿：**結核菌・コレラ菌**を発見。**ツベルクリン**開発。

日[11]＿＿＿＿：**仏**イェルセンと同時に**ペスト菌**を発見。

英フレミング：青カビから抗生物質**ペニシリン**を開発。

墺[12]＿＿＿＿：エンドウマメの交配実験。**遺伝の法則**を提唱。

英[13]＿＿＿＿：『**種の起源**』(1859)で**進化論**を提唱。

科学技術

英ベッセマー：クリミア戦争中、転炉を発明。**鋼鉄**を大量生産。

独クルップ：普仏戦争に貢献、製鉄・兵器・造船の独占企業に。

独[23]＿＿＿＿：**電気機関車**(79)、海底ケーブルで独占企業に。

米[24]＿＿＿＿の**電信**(37)⇨**米**[25]＿＿＿＿の**電話**(76)。

米[26]＿＿＿＿の蓄音機(76)⇨**伊**[27]＿＿＿＿の**無線**(95)。

独[28]＿＿＿＿の**ガソリン自動車**(85)。

独ディーゼルの軽油自動車⇨**ライト兄弟**の**飛行機**(1903)。

ｽｳ[29]＿＿＿＿：黒色火薬に代わる**ダイナマイト**を開発。
⇨莫大な遺産を投じて[29]＿＿＿＿**賞**を創設(1901-)

独ハーバー：大気中の窒素を取り出すハーバー・ボッシュ法を確立。
⇨第一次大戦で独の毒ガス作戦を指揮。

伊フェルミ、米[30]＿＿＿＿
：米のマンハッタン計画を指揮。原子爆弾を開発(45)。

23.ジーメンス 24.モールス 25.ベル 26.エディソン
27.マルコーニ 28.ダイムラー 29.ノーベル 30.オッペンハイマー